

採用する側（企業）の視点をもつ

なぜ就職活動が成立するのか？当たり前ですが、採用を求めている相手（企業）がいるからです。

ですが、この視点を持って就活に臨んでいる学生は果たしてどれくらいいるのか正直疑問です。

当たり前利用するナビ媒体、情報サイト、説明会、パンフレットなどのツールや資料、これらは全て無料で提供されますが、提供している側も全て無料なのでしょう？

企業にとって、新卒採用とは「投資活動」です。

しかもその投資は数千円、数万円のレベルではありません。数百万円、数千万円単位での投資です。

なぜ企業はそこまで投資して、人材採用を行うのでしょうか？それは利益を生むためです。

企業は面接の場において、投資対象としてあなた自身がそれに見合う人材なのかどうか？

投資した以上の成果（＝利益）を上げてくれる人材なのかどうか？その可能性を感じさせる相手なのかどうか？を見ている。

「御社の理念に共感しまして…」 「人と接するのが好きなんで…」 申し訳ないですが、そんな発言は求めていません。

あなたは私たちの環境に飛び込んできて利益を上げられますか？投資した以上の成果を上げられますか？それが知りたいんです。

あなたが今まで取り組んできたことは何ですか？どんな経験をしてきましたか？その経験を通じて、

あなたは成果を上げられます！と胸張って言えますか？少なくともその状況を作っておくこと、行動することこそが求められます。あなたの武器は何ですか？

・どのような経験をしたか思い出してみよう！【勉強について】

内容



どのように楽しかったですか？どのように頑張りましたか？どのように苦しかった・辛かったですか？

なぜそうしたのですか？なぜそう感じたのですか？



今になって感じていること（～が得られた、～を学んだ等 前向きに考えてみよう）

それぞれの項目について考える際、起こった出来事や事実だけのまとめにならないように意識しましょう。

面接官の立場で考えるのであれば、事実や出来事も知りたいがそれ以上に、その時にあなたが何を感じ、その経験が今にどう生きているのか？が知りたい、と思うはず。なぜなら、この子はうちに入社してくれたら、どんな働き方をしてくれるんだろう？問題や壁にぶつかったら、どんな風に取り組むんだろう？どうやって乗り越えるんだろう？

と、過去の経験談からあなたの働く姿をイメージしている相手だから。

繰り返しになりますが、企業の面接官はあなたを投資対象として適正かどうか？を見極めている、という事実を決して忘れてはいけません。

だからこそ、相手にあなたの可能性を感じさせないといけません。一緒に働きながら活躍している姿をビジュアルでイメージさせないといけません。

また相手に可能性を感じさせる際に、主観だけにならないよう、数字で語れる実績や事実もしっかり盛りこむ事も重要です。数字には嘘がない。1は誰が見ても1です。

1年取り組んだこと、100時間かけて習得したこと、売上を100万円あげたこと。これらは誰もが同じイメージを持てるわかりやすい事実です。

合わせて、before→afterも意識して欲しいと思います。この伸び代や振幅大きければ大きいほど、相手はあなたに可能性を感じるはず。まず

まずは全ての項目について、過去の思い出をひもときながらとにかく書き出してみる。その上で、数字的なデータや実績があるものはないか？

自分の武器が何か？を改めて見極め、その上で何を聞かれても自信を持って答えられるように何度も書き出してみよう。

・どのような経験をしたか思い出してみよう！【クラブ・サークル・課外活動について】

内容



どのように楽しかったですか？どのように頑張りましたか？どのように苦しかった・辛かったですか？

なぜそうしたのですか？なぜそう感じたのですか？



今になって感じていること（～が得られた、～を学んだ等 前向きに考えてみよう）

・どのような経験をしたか思い出してみよう！【アルバイト・インターンについて】

内容



どのように楽しかったですか？どのように頑張りましたか？どのように苦しかった・辛かったですか？

なぜそうしたのですか？なぜそう感じたのですか？



今になって感じていること（～が得られた、～を学んだ等 前向きに考えてみよう）

• どのような経験をしたか思い出してみよう！【友人について】

内容



どのように楽しかったですか？どのように頑張りましたか？どのように苦しかった・辛かったですか？

なぜそうしたのですか？なぜそう感じたのですか？



今になって感じていること（～が得られた、～を学んだ 等 前向きに考えてみよう）

• どのような経験をしたか思い出してみよう！【旅行について】

内容



どのように楽しかったですか？どのように頑張りましたか？どのように苦しかった・辛かったですか？

なぜそうしたのですか？なぜそう感じたのですか？



今になって感じていること（～が得られた、～を学んだ 等 前向きに考えてみよう）

・どのような経験をしたか思い出してみよう！【家族関係について】

内容



どのように楽しかったですか？どのように頑張りましたか？どのように苦しかった・辛かったですか？

なぜそうしたのですか？なぜそう感じたのですか？



今になって感じていること（～が得られた、～を学んだ等 前向きに考えてみよう）

・どのような経験をしたか思い出してみよう！【読書について】

内容



どのように楽しかったですか？どのように頑張りましたか？どのように苦しかった・辛かったですか？

なぜそうしたのですか？なぜそう感じたのですか？



今になって感じていること（～が得られた、～を学んだ等 前向きに考えてみよう）